

命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に
乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



雄宇也君のお母さんへ
僕はお話を聞いて今生きていることが幸せだと感じました。
僕の姉が病気で一回、2カ月も入院して悲しかったことがあり
ます。僕のお母さんによると僕は自由人たたらしくて、病気のせい
で小さなことで泣きやすくなつたらしいです。でもそれは言佳のせい
でもないと思います。なのでお母さんの気持ちはおわ
かると思います。だから僕は自立活動という学習であまり泣
かないよう努力しています。自立活動でスポーツをして泣いてはた
と楽しかったことを思い出して元に戻るように頑張っています。
お母さんも頑張ってください！僕も頑張ります！共感してくれ
てくれる人がいるからこの活動は続けたほうが良いと思います。
これからも頑張ってください！応援しています！交通事故
に気を付けます。ありがとうございました。

学校名

秋田

きり支援

学校

名前



家族に悲しいことがあると、自分も悲しくなります。そんな時にも、
楽しいことを思い出して頑張るのは、すきなことだと思います。
熊谷さんも、自分のお話を聞いて頑張ろうと思ってくれる人
がいるから、このお話を続けよう頑張れるのだと思います。
みなさんが毎日を笑顔で過ごすことが、熊谷さん一番
うれしいことだと思います。

